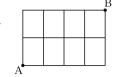
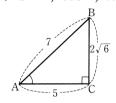
基礎数学Ⅱ 春休み宿題

- 【1】全体集合Uを20以下の自然数の集合とする。Uの部分集合 $A = \{x | x$ は4の倍数 $\}$ $B = \{3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$ について、次の値を求めよ。
- $(1) \quad n(A)$
- (2) $n(A \cap B)$
- (3) $n(A \cup B)$
- (4) $n(\overline{A})$
- 【2】1から200までの自然数のうち、次の数の個数を求めよ。
- (1) 5で割り切れるかまたは8で割り切れる数
- (2) 5でも8でも割り切れない数
- 【3】2つのさいころA、Bを投げるとき、目の和が5または6になる場合の数を求めよ。
- 【4】 A町から B町へ通じる道が 3本, B町から C町へ通じる道が 5本, C町から D町へ通じる道が 4本ある。 A町から B, C町を経て D町へ行く行き方は何通りあるか。
- 【5】次の値を求めよ。
- $(1) _{5}P_{2}$
- (2) $_{3}P_{3}$
- (3) ${}_{6}C_{3}$
- (4) $_{30}C_{28}$
- 【6】色の異なる旗が5枚ある。 このとき
- (1) 5枚から3枚を選び、1列に並べて信号をつくるとき、何通りの信号がつくれるか。
- (2) 5枚から3枚を選ぶ選び方は何通りあるか。
- 【7】6個の数字1, 2, 3, 4, 5, 6を1列に並べて6桁の整数をつくるとき, 5と6が隣り合う整数はいくつあるか。
- 【8】A, B, C, Dの4人でじゃんけんをするとき、4人のかみ、いし、はさみの出し方は何通りあるか。
- 【9】8人が手をつないで輪をつくるとき、何通りの輪ができるか。
- 【10】女子10人,男子6人の陸上部員の中から,試合に出場する女子3人,男子3人の合計6人の選手を決める方法は何通りあるか。
- 【11】男子12人,女子2人の中から4人を選ぶとき,女子が2人とも選ばれる方法は何通りあるか。
- 【12】色がすべて異なる6本の花があるとき、次の間に答えよ。
- (1) 3本ずつA, Bの2人に贈る方法は何通りあるか。
- (2) 3本ずつの花束を2つつくる方法は何通りあるか。

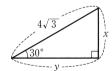
【13】ある町には、右の図のような道がある。この町のA地点からB地点までの最短経路は何通りあるか。



- 【14】トランプのハートのカード13枚の中から1枚を引くとき、2か3のカードを引く確率を求めよ。
- 【15】2個のさいころを同時に投げるとき、目の和が9となる確率を求めよ。
- 【16】10本のくじの中に当たりくじが3本ある。この中から同時に2本引くとき
- (1) 2本とも当たりくじである確率を求めよ。
- (2) 1本当たり、1本はずれる確率を求めよ。
- 【17】女子2人, 男子6人の8人によるリレーを行うために, くじで走る順番を決めるという。このとき, スタートとアンカーに女子が選ばれる確率を求めよ。
- 【18】ジョーカーを除く52枚のトランプの中から3枚のカードを同時に引くとき、3枚とも同じマークである確率を求めよ。
- 【19】1から50までの番号を1つずつ書いた50枚の札の中から1枚を引くとき、10で割り切れない番号の札を引く確率を求めよ。
- 【20】1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9の9個の数字を1つずつ書いた9枚のカードの中から、3枚のカードを使って3桁の整数をつくるとき、少なくとも1枚は偶数のカードが使われている確率を求めよ。
- 【21】1人が2枚の硬貨を同時に投げるとする。A, Bの2人が硬貨を投げるとき、AもBも表が2枚出る確率を求めよ。
- 【22】下の図において、 $\sin A$ 、 $\cos A$ 、 $\tan A$ の値を求めよ。



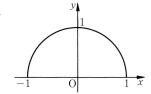
【23】下の図において、x, yの値を求めよ。



- 【24】次の三角比を45°以下の角の三角比で表せ。
- $(1) \sin 68^{\circ}$
- (2) cos51°
- 【25】次の表をうめよ。

θ	90°	120°	135°	150°	180°
$\sin \theta$					
$\cos\theta$					
an heta					

【26】 $0^{\circ} \le \theta \le 180^{\circ}$ のとき、 $\sin \theta = \frac{1}{2}$ を満たす角 θ を求めよ。



【27】Aが鋭角で $\cos A = \frac{5}{6}$ のとき、 $\sin A$ 、 $\tan A$ の値を求めよ。

【28】 \triangle ABC において、a=6、A=120°、C=45° のとき、c と外接円の半径 Rを求めよ。

【29】△ABCにおいて,次の問に答えよ。

- (1) b=4, c=7, A=60°のとき, aを求めよ。
- (2) a=13, b=7, c=15のとき、Aを求めよ。

【30】 \triangle ABCにおいて、b=6、 $c=9\sqrt{3}$ 、A=60°のとき、面積Sを求めよ。

【31】a=9,b=5,c=6のとき、 \triangle ABCの面積Sを求めよ。

【32】右の図で,

∠CAD=60°

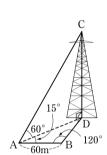
∠DAB=15°

 $\angle DBA = 120^{\circ}$

 $AB=60 \,\mathrm{m}$

であるとき、鉄塔の高さCDを求めよ。

ただし、 $\sqrt{2} = 1.41$ とする。



【33】次の角の回転を表す動径を図示せよ。 また、その角を $\alpha+360^\circ \times n (n$ は整数) の形で表すとき、 α を求めよ。ただし、 $0^\circ \le \alpha < 360^\circ$ とする。

(1) 375°

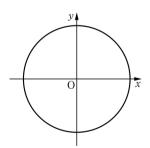
(2) 1200°

$$\overline{O}$$
 X

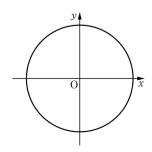
 $(3) -780^{\circ}$

【34】 θ が次の角のとき、 $\sin\theta$ 、 $\cos\theta$ 、 $\tan\theta$ の値を求めよ。

(1) $\frac{11}{3}\pi$



(2) $-\frac{11}{6}\pi$



【35】 θ が第3象限の角で、 $\sin\theta = -\frac{3}{4}$ のとき $\cos\theta$ 、 $\tan\theta$ の値を求めよ。

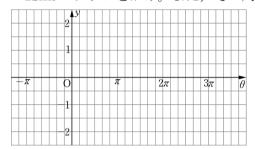
【36】 θ が第4象限の角で、 $\tan\theta = -3$ のとき、 $\sin\theta$ 、 $\cos\theta$ の値を求めよ。

【37】次の値を求めよ。

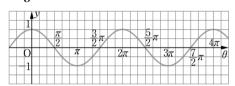
- (1) $\sin\left(-\frac{5}{4}\pi\right)$
- (2) $\cos \frac{17}{3} \pi$
- (3) $\tan\left(-\frac{19}{6}\pi\right)$

【38】半径5の扇形の面積が 5π であるとき、この扇形の弧の長さを求めよ。

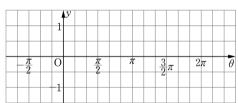
【39】関数 $y=-2\sin\theta$ のグラフをかけ。また、その周期を求めよ。



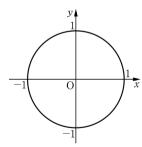
【40】関数 $y=\cos\frac{1}{3}\theta$ のグラフをかけ。また、その周期を求めよ。



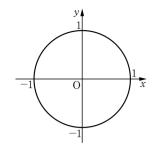
【41】関数 $y=\sin\left(\theta-\frac{\pi}{2}\right)$ のグラフをかけ。また、その周期を求めよ。



【42】0 $\leq \theta < 2\pi$ のとき,方程式 $\cos \theta + \frac{\sqrt{3}}{2} = 0$ を満たす θ の値を求めよ。



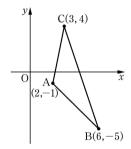
【43】 $0 \le \theta < 2\pi$ のとき,不等式 $\sin \theta \le -\frac{1}{2}$ を満たす θ の値の範囲を求めよ。



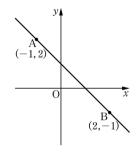
- 【44】195°=135°+60°を用い、 $\sin 195°$ 、 $\cos 195°$ の値を求めよ。
- 【45】 $\sin\alpha = \frac{3}{4}$, $\sin\beta = \frac{\sqrt{2}}{2}$ のとき, $\sin(\alpha + \beta)$ の値を求めよ。ただし, α , β は第2象限の角とする。
- 【46】 α が第1象限の角で、 $\sin \alpha = \frac{\sqrt{15}}{8}$ のとき、 $\sin 2\alpha$ 、 $\cos 2\alpha$ の値を求めよ。
- 【47】次の式を $r\sin(\theta+\alpha)$ の形に変形せよ。ただし、r>0、 $-\pi<\alpha\leq\pi$ とする。

$$3\sin\theta - \sqrt{3}\cos\theta$$

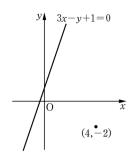
【48】3点A(2, -1), B(6, -5), C(3, 4)を頂点とする $\triangle ABC$ がある。



- (1) 辺 ABの長さを求めよ。
- (2) 辺 ABの中点 Mの座標を求めよ。
- (3) 辺ABを3:1に内分する点Pの座標を求めよ。
- (4) 辺BCを1:2に外分する点Qの座標を求めよ。
- (5) △ABCの重心Gの座標を求めよ。
- (6) 点Aに関して、点Cと対称な点Dの座標を求めよ。
- 【49】2点A(-1, 2), B(2, -1)がある。



- (1) 直線ABの傾きを求めよ。
- (2) 直線ABの方程式を求めよ。
- (3) 原点と直線ABの距離を求めよ。
- 【50】点(4, -2)を通り、直線3x-y+1=0に平行な直線の方程式を求めよ。また、垂直な直線の方程式を求めよ。

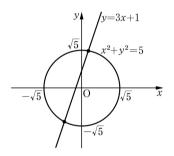


- 【51】次の円の方程式を求めよ。
- (1) 点(3, -1)を中心とする半径2の円
- (2) 中心が原点で,点(3,4)を通る円
- 【52】次の方程式が表す円について、その中心の座標と半径を求め よ。

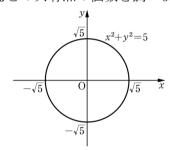
$$x^2 + y^2 + 10x - 4y + 25 = 0$$

【53】次の円と直線の共有点の座標を求めよ。

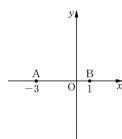
$$x^2+y^2=5$$
, $y=3x+1$



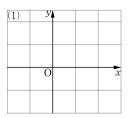
- 【54】円 $x^2+y^2=5$ がある。
- (1) この円と直線2x-y+3=0との共有点の個数を調べよ。



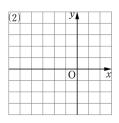
- (2) この円の周上の点(-1, 2)における接線の方程式を求めよ。
- 【55】2定点A(-3,0),B(1,0)から等距離にある点Pの軌跡を求めよ。



- 【56】次の不等式の表す領域を図示せよ。
- (1) x+y-1>0



(2) $(x+2)^2 + (y-1)^2 \le 9$



- 【57】次の放物線の焦点と準線を求め、その概形をかけ。
- (1) $y^2 = -12x$
- (2) $x^2 = 6y$
- (3) $v^2 5x = 0$
- 【58】次の放物線の方程式を求めよ。
- (1) 焦点(-4, 0), 準線x=4
- (2) 焦点 $\left(\frac{7}{4}, 0\right)$, 準線 $x = -\frac{7}{4}$
- (3) 焦点(0, 5), 準線y=-5
- (4) 焦点 $\left(0, -\frac{1}{2}\right)$, 準線 $y = \frac{1}{2}$
- 【59】定点(1, 0)と直線x=-1とから等距離にある点Pの軌跡の方程式を求めよ。
- 【60】定点(0, -2)と直線y=2とから等距離にある点Pの軌跡の方程式を求めよ。
- 【61】次の楕円の頂点と焦点の座標を求め、その概形をかけ。
- (1) $\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{4} = 1$
- (2) $x^2 + \frac{y^2}{3} = 1$
- (3) $4x^2 + 5y^2 = 20$
- 【62】次の条件を満たす楕円の方程式を求めよ。
- (1) 4点(4,0), (-4,0), (0,3), (0,-3)を頂点とする楕円
- (2) 2点(2,0), (-2,0)を焦点とし、長軸の長さが8の楕円
- (3) 2点(0,3), (0,-3)を焦点とし、点(2,0)を通る楕円
- 【63】円 $x^2+y^2=9$ 上の点Pからx軸に垂線PHを引くとき、線分 PHを1:2の比に内分する点Qの軌跡の方程式を求めよ。
- 【64】次の双曲線の頂点と焦点の座標,および漸近線の方程式を求め,その概形をかけ。
- (1) $\frac{x^2}{9} \frac{y^2}{4} = 1$
- (2) $\frac{x^2}{8} \frac{y^2}{2} = -1$
- 【65】次の条件を満たす双曲線の方程式を求めよ。
- (1) 2点(2,0), (-2,0)からの距離の差が2
- (2) 2点(0, 3), (0, -3)を頂点とし、点 $(1, 3\sqrt{2})$ を通る。
- 【66】2点 $(\sqrt{5}, 0), (-\sqrt{5}, 0)$ を焦点とし $y=\frac{1}{2}x, y=-\frac{1}{2}x$ を漸

近線とする双曲線の方程式を求めよ。

- 【67】双曲線 $\frac{x^2}{9} \frac{y^2}{4} = 1$ と焦点を共有し、焦点からの距離の差が4である双曲線の方程式を求めよ。
- 【68】楕円 $x^2 + \frac{y^2}{4} = 1$ と直線x + y + 1 = 0との共有点の座標を求めよ。
- 【69】双曲線 $x^2-y^2=3$ と直線y=2x-3との共有点の座標を求めよ。
- 【70】放物線 $y^2 = 4x$ と直線y = x + kが2点を共有するような定数kの値の範囲を求めよ。
- 【71】双曲線 $2x^2-3y^2=6$ と直線y=x+kが共有点をもたないような定数kの値の範囲を求めよ。
- 【72】楕円 $4x^2+y^2=2$ と直線y=2x+kとの共有点の個数は、定数kの値によってどのように変わるか。
- 【73】20本のくじの中に当たりくじが6本ある。この中から同時に 3本引くとき、次の確率を求めよ。
- (1) 3本とも当たりくじである確率
- (2) 当たりくじが2本,はずれくじが1本である確率
- 【74】太郎,花子を含む7人が1列に並んで写真を撮るとき,次の確率を求めよ。
- (1) 太郎と花子が左端に2人並ぶ確率
- (2) 太郎と花子が隣り合う確率
- 【75】20本のくじの中に当たりくじが4本ある。この中から同時に 2本のくじを引くとき、少なくとも1本が当たる確率を求めよ。

[1]

- (1) **5**
- (2) **2**
- (3) 10
- (4) **15**

[2]

- (1) 60個
- (2) 140個

[3]

9通り

[4]

60通り

[5]

- (1) **20**
- (2) **6**
- (3) **20**
- (4) **435**

[6]

- (1) 60通り
- (2) **10通り**

[7]

240個

[8]

81通り

[9]

5040通り

[10]

2400通り

[11]

66通り

[12]

- (1) **20通り**
- (2) 10通り

[13]

15通り

[14]

 $\frac{2}{13}$

[15]

 $\frac{1}{9}$

- [16]
- (1) $\frac{1}{15}$
- $(2) \quad \frac{7}{15}$

[17]

 $\frac{1}{28}$

- [18]
- $\frac{22}{425}$

[19]

 $\frac{9}{10}$

- [20]
- $\frac{37}{42}$
- [21]

 $\frac{1}{16}$

[22]

 $\sin A = \frac{2\sqrt{6}}{7}$, $\cos A = \frac{5}{7}$, $\tan A = \frac{2\sqrt{6}}{5}$

[23]

 $x=2\sqrt{3}, y=6$

- [24]
- (1) **cos22**°
- (2) **sin39**°

[25]

$\boldsymbol{\theta}$	90°	120°	135°	150°	180°
$\sin \theta$	1	$\frac{\sqrt{3}}{2}$	$\frac{1}{\sqrt{2}}$	1/2	0
$\cos\theta$	0	$-\frac{1}{2}$	$-\frac{1}{\sqrt{2}}$	$-\frac{\sqrt{3}}{2}$	-1
$tan\theta$		$-\sqrt{3}$	-1	$-\frac{1}{\sqrt{3}}$	0

[26]

30°, 150°

[27]

 $\sin A = \frac{\sqrt{11}}{6}, \ \tan A = \frac{\sqrt{11}}{5}$

[28]

 $c=2\sqrt{6}$, $R=2\sqrt{3}$

[29]

- (1) $\sqrt{37}$
- (2) **60**°

[30]

 $\frac{81}{2}$

[31]

 $10\sqrt{2}$

[32]

126.9 m

[33]

(1) **15**°



(2) **120**°



(3) **300**°



[34]

(1)
$$\sin \frac{11}{3}\pi = -\frac{\sqrt{3}}{2}$$
, $\cos \frac{11}{3}\pi = \frac{1}{2}$, $\tan \frac{11}{3}\pi = -\sqrt{3}$

(2)
$$\sin\left(-\frac{11}{6}\pi\right) = \frac{1}{2}$$
, $\cos\left(-\frac{11}{6}\pi\right) = \frac{\sqrt{3}}{2}$, $\tan\left(-\frac{11}{6}\pi\right) = \frac{1}{\sqrt{3}}$

[35]

$$\cos\theta = -\frac{\sqrt{7}}{4}$$
, $\tan\theta = \frac{3}{\sqrt{7}}$

$$\sin\theta = -\frac{3}{\sqrt{10}}, \cos\theta = \frac{1}{\sqrt{10}}$$

[37]

$$(1) \quad \frac{1}{\sqrt{2}}$$

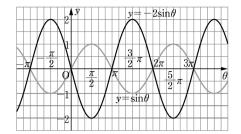
- (2) $\frac{1}{2}$
- (3) $-\frac{1}{\sqrt{3}}$

[38]

 2π

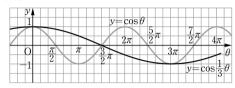
[39]

周期 2π



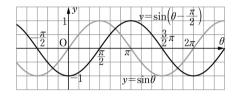
[40]

周期 6π



[41]

周期 2π



$$\theta = \frac{5}{6}\pi, \frac{7}{6}\pi$$

$$\frac{7}{6}\pi \leq \theta \leq \frac{11}{6}\pi$$

$$\sin 195^{\circ} = \frac{\sqrt{2} - \sqrt{6}}{4}, \cos 195^{\circ} = -\frac{\sqrt{2} + \sqrt{6}}{4}$$

[45]
$$-\frac{3\sqrt{2}+\sqrt{14}}{8}$$

$$\sin 2\alpha = \frac{7\sqrt{15}}{32}, \cos 2\alpha = \frac{17}{32}$$

$$2\sqrt{3}\sin\left(\theta-\frac{\pi}{6}\right)$$

[48]

(1)
$$AB = 4\sqrt{2}$$

- (2) M(4, -3)
- (3) **P**(5, -4)
- (4) $\mathbf{Q}(9, -14)$
- (5) $G\left(\frac{11}{3}, -\frac{2}{3}\right)$
- (6) $\mathbf{D}(1, -6)$

[49]

- (1) **-1**
- (2) y = -x + 1

(3)
$$\frac{\sqrt{2}}{2}$$

[50]

平行であるときは y=3x-14垂直であるときは $y=-\frac{1}{3}x-\frac{2}{3}$

[51]

(1)
$$(x-3)^2+(y+1)^2=4$$

(2)
$$x^2 + y^2 = 25$$

[52]

中心(-5, 2), 半径2

[53]

$$(-1, -2), \left(\frac{2}{5}, \frac{11}{5}\right)$$

[54]

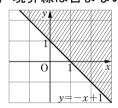
- (1) 2個
- (2) -x+2y=5

[55]

直線x = -1

[56]

(1) 右の図の斜線部分である。ただし、境界線は含まない。

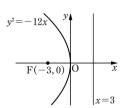


(2) 右の図の斜線部分である。ただし、境界線を含む。

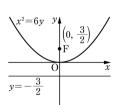


[57]

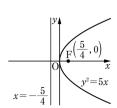
(1) 焦点は(-3, 0), 準線はx=3 概形は右の図



(2) 焦点は $\left(0, \frac{3}{2}\right)$, 準線は $\mathbf{y} = -\frac{3}{2}$ 概形は右の図



(3) 焦点は $\left(\frac{5}{4}, 0\right)$, 準線は $x = -\frac{5}{4}$ 概形は右の図



$$(1) \quad \mathbf{y}^2 = -16\mathbf{x}$$

$$(2) \quad \mathbf{y}^2 = 7\mathbf{x}$$

$$(3) \quad \boldsymbol{x}^2 = 20\boldsymbol{y}$$

$$(4) \quad \boldsymbol{x}^2 = -2\boldsymbol{y}$$

[59]

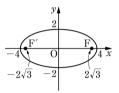
$$y^2 = 4x$$

[60]

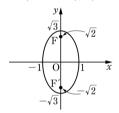
$$x^2 = -8y$$

[61]

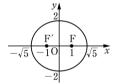
(1) 頂点は(4, 0), (-4, 0), (0, 2), (0, -2) 焦点は $(2\sqrt{3}, 0)$, $(-2\sqrt{3}, 0)$



(2) 頂点は(1, 0), (-1, 0), $(0, \sqrt{3})$, $(0, -\sqrt{3})$ 焦点は $(0, \sqrt{2})$, $(0, -\sqrt{2})$



(3) 頂点は $(\sqrt{5}, 0), (-\sqrt{5}, 0), (0, 2), (0, -2)$ 焦点は(1, 0), (-1, 0)



[62]

(1)
$$\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{9} = 1$$

(2)
$$\frac{x^2}{16} + \frac{y^2}{12} = 1$$

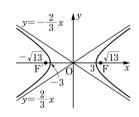
(3)
$$\frac{x^2}{4} + \frac{y^2}{13} = 1$$

[63]

$$\frac{x^2}{9} + \frac{y^2}{4} = 1$$

[64]

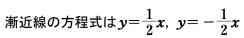
(1) 頂点は(3, 0), (-3, 0)焦点は $(\sqrt{13}, 0)$, $(-\sqrt{13}, 0)$ 漸近線の方程式は $y=\frac{2}{3}x$, $y=-\frac{2}{3}x$ 概形は右の図

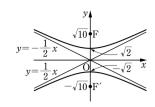


[58]

(2) 頂点は
$$(0, \sqrt{2}), (0, -\sqrt{2})$$

焦点は $(0, \sqrt{10}), (0, -\sqrt{10})$





概形は右の図

[65]

(1)
$$x^2 - \frac{y^2}{3} = 1$$

(2)
$$x^2 - \frac{y^2}{9} = -1$$

[66]

$$\frac{x^2}{4} - y^2 = 1$$

[67]

$$\frac{x^2}{4} - \frac{y^2}{9} = 1$$

[68]

$$(\frac{3}{5}, -\frac{8}{5}), (-1, 0)$$

[69]

【70】

k < 1

【71】

$$-1 < k < 1$$

[72]

$$-2$$
< k < 2 のとき

2個

$$k=2$$
, -2 のとき

1個

$$k$$
<-2, 2< k のとき 0 個

【73】

(1)
$$\frac{1}{57}$$

(2)
$$\frac{7}{38}$$

[74]

$$(1) \frac{1}{21}$$

(2)
$$\frac{2}{7}$$

【75】

$$\frac{7}{19}$$